



子育ての中で育てたい力 「これだけは！」

1 基本的な生活習慣を確立させよう

☆「早寝・早起き」ですっきりスタート！

- ・質の良い眠りの中で多量の成長ホルモンが分泌されます。身体の各種組織の発育になくてはならないホルモンであり、脳の発育にとっても重要な働きをします。

☆「朝ごはん」で元気なスタート！

- ・成長期の子どもに朝食は不可欠です。必ず朝食（おかず付き）を食べさせてから登校させましょう。



2 社会のきまりやルールを守れる子どもに育てよう

☆幼児期から社会のきまりやルールの大切さを教えていきましょう。

小中学校での規範意識醸成の核となっていきます。

- ・家族や友達とのやり取り、遊びの中で「約束」や「ルール」を守らせましょう。
- ・善悪の判断、約束を守ることの大切さを教えましょう。
- ・ゲーム・テレビ・インターネット・SNSのルールを決めて守らせましょう。



3 他者との関わりをスムーズにするための「マナー」を教えよう

☆みんなが気持ちよく生活するための「マナー」を教えましょう。

まずは周りの大人がお手本に！

- ・マナーは、相手を思いやる気持ちから生まれるものです。
- ・自分勝手な言動、迷惑をかける行動をしていないか振り返らせ、考えさせましょう。



☆子どもが「我慢できた時」や目標に向かって「頑張れた時」は、すかさず「褒め」ましょう。自分の頑張りに対しての「正しい評価」で子どもの自己肯定感・自尊感情が育っていきます。

～ 園所から小学校・中学校へ繋ぐ ～

令和6年度 網野学園『これだけは！』 家庭編

～基礎期の充実に向けて～

Ⅰ期：就学前(こども園・保育所(園))

Ⅱ期：基礎期(小学校1年～4年)

Ⅲ期：充実期(小学校5・6年・中学校1年)

Ⅳ期：発展期(中学校2・3年)

教育目標

将来に夢と希望をもち、郷土を愛し、知・徳・体の能力を伸ばす子どもの育成を図る教育の推進

目指す子ども像

【知】意欲的に学習に取り組む子ども

〈あ〉：明るく元気に進んで学ぶ子

【徳】規範意識を持ち、仲間と支え合う子ども

〈み〉：みんな なかよく 支え合う子

【体】粘り強く心身を鍛え、やり抜く子ども

〈の〉：のびのび 生き生き やりぬく子

幼児期に育まれた力が小学校・中学校の学びの力へ！！

幼児期は、「学ぶ楽しさ」に繋がる力をはぐくむ『基礎期』です。身体を使って遊び、学び、考え、経験することによって豊かな感性が養われます。生涯にわたり必要となる学習意欲や学習態度の基礎となる好奇心や探究心、やる気を習得していきます。学びの基礎となる「学習習慣」と「学びの楽しさ」が幼児期にはぐくまれます。



家庭からの「5つのアプローチではぐくんでいきたい力」

挑戦 幅広い内容の体験をバランスよくさせよう。

発見 五感を使って実際にやらせてみよう。

創造 ぐらしに身近な素材で創意工夫をさせよう。

対話 親子の会話が大きくふくらむ家庭を築こう。

自信 「できた」をたくさん実感させ学びの基礎を養おう。

